

# 下肢静脈瘤手術高周波治療クリニカルパス 患者さんパスシート (No.1)

氏名		診療科名	心臓血管外科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/		
経過	入院1日目 (手術前)		
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>*入院生活について理解しましょう。</li> <li>*手術について理解しましょう。</li> <li>*転倒・転落の予防について理解しましょう。</li> </ul>		
検査	*特にありません。		
観察	*検温をします。		
薬	<ul style="list-style-type: none"> <li>*お薬を内服されている方は、入院時に3日分持参してください。</li> <li>*持参の薬は継続して内服するかどうかを主治医に確認するため一度お預かります。(医師からの指示に応じ内服を継続していただきます。)</li> <li>*手術当日の昼分は内服せず手術に向かいます。(朝分は少量の水で内服して来院してください)</li> </ul>		
排泄	*制限はありません。		
活動	*制限はありません。		
食事	*手術前日21時より、食事・水分をとらずに来院してください。		
清潔	<ul style="list-style-type: none"> <li>*入院前日に、必ずシャワーを浴びてきてください</li> <li>*手足の爪を切り、ネイル(マニキュア・ジェルネイル等)をされている方は必ず外してきてください。</li> </ul>		
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>*入院中の生活上の注意事項について説明します。</li> <li>*手術について説明します。</li> <li>*手術に必要な物品を準備します</li> <li>*手術当日は浴衣を着て、手術をしない足にジョブストを履き、手術室に入ります。(患肢用は手術室に持参します)</li> <li>*貴重品はセーフティBOXに入れてください。(鍵付きの場合は鍵をご家族に預けてください)</li> <li>*入院中の転倒・転落防止策を看護師からお話します。</li> </ul>		

**<必要物品>**


- ①浴衣 ②バスタオル
- ③T字帯 (パンツタイプ)
- ④ジョブスト (ソックスタイプ)

\*外来にて患肢のサイズを図ります。④は足のサイズに合わせて売店にて購入してください。

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。  
 なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

## 下肢静脈瘤高周波治療クリニカルパス 患者さんパスシート (No.2)

氏名		診療科名	心臓血管外科		
		入院予定期間	年	月	日
			年	月	日

月日	/
経過	入院1日目（手術後）
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 患肢の腫れ、痛み、両足首を背屈した時の痛みがあれば我慢せず医師や看護師に伝えましょう。その他、症状を感じたら医師や看護師に伝えましょう。</li> <li>* 転倒・転落の予防について理解しましょう。</li> </ul>
薬	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 通常通り、薬を飲みます。（血液をさらさらにする薬は医師の指示があるまで中止となります。）</li> <li>* 痛みが強いつきは薬を使うことができますので医師や看護師に伝えま  しょう。</li> </ul>
検査	* 手術後、看護師が血圧・体温・脈拍等を測定します。
処置	* 手術室より、弾性ストッキング（JOBST）を、手術をした側の足に着用します。
観察	* 痛みの有無、患肢の腫れ、血流の有無を確認致します。
排泄	* 手術から戻られてから、トイレまで歩行が可能となります。 最初の歩行は看護師が付き添います。
活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 手術直後から体の向きを変えることができます。</li> <li>* 血圧・脈拍等が安定していれば病棟内のみ歩行可能となりますが、最初は看護師が付き添います。</li> </ul>
食事	* 手術からお部屋に戻った時より、体調が安定していれば食事が可能となります。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 転倒防止について説明致します。</li> <li>* 「患者さんパスシート」に沿って退院後の生活の注意点について説明致します。</li> <li>* 次回外来日について説明致します。</li> </ul>

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。  
なお、病状に応じて変更する事がありますが、その時はお知らせしますのでご了承ください。

日本医科大学付属病院 2019年2月改訂

# 下肢静脈瘤手術高周波治療クリニカルパス 患者さんパスシート (No.3)

氏名	
----	--

診療科名	心臓血管外科		
入院予定期間	年	月	日
	年	月	日

月日	/
経過	<b>入院2日目（退院日）</b>
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 身体の苦痛、痛みがある時には我慢せずに医師や看護師に伝えましょう。</li> <li>* 退院後の生活について理解しましょう。</li> <li>* 内服薬の効果・副作用・内服方法について理解しましょう。</li> <li>* 積極的に歩行しましょう。</li> <li>* 転倒防止に注意しましょう。</li> </ul> 
観察	* 痛みの有無、腫れの有無を確認致します。
薬	* 通常通り内服します。
検査	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 検温をします。</li> <li>* 超音波の検査をします。</li> </ul>
処置	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 超音波の検査の時、もしくは回診の時に、主治医が患肢の弾性包帯を外し、弾性ストッキング（ジョブスト）の履き直しをします。</li> <li>* 発熱がなければ点滴の針を抜きます。</li> </ul>
排泄	* 特に制限はありません。
活動	* 特に制限はありません。
食事	* 特に制限はありません。 
清潔	* シャワー浴が可能となります。患肢は、泡立てた石鹸で包み込むように優しく洗ってください。
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>* 保険などの書類は退院日に本館1階受付（Aブロック）に提出してください。</li> <li>* 患者さんパスシートに沿って、退院後の生活の注意点について看護師からお話をいたします。</li> <li>* 次回外来日について説明致します。</li> </ul>

このパスシートは、診療計画の概要等をお知らせするものであり、治療・検査等を決定するものではありません。

日本医科大学付属病院 2019年2月改訂

## <退院後に気をつけていただきたいこと>

### ※患肢の管理について

- 手術をした足は、よく泡立てた石鹸で優しくなでるように洗ってください。強くこすらないように注意してください。
- 弾性ストッキングは、次回外来までは毎日着用してください。1日1回はストッキングを脱ぎ、皮膚の異常がないか観察してください。（入眠時や一時的に脱いでく事は構いません）。その後は医師の指示に従うようにお願いします。

### ※運動・仕事・次回外来日について

- 次回外来までに仕事復帰を予定されている方、ジョギング等運動する予定がある方は退院前に再開して良いか医師へご相談ください。
- 次回外来日は、受診日をお伝えしますので、必ず受診予定日に外来受診をしてください。
- 次回外来までに下記の症状が出現した際は心臓血管外科外来までお電話にてご相談ください。緊急で受診したほうが良いか、医師が判断します。ただし夜間、休日の場合は総合診療センターまでお電話ください。

- ①足が痺れる・むくみが強くなる。
- ②高熱（38.0℃以上）が続く時。
- ③足が腫れる、傷がある、痛む、熱を持つ、等の異常がある時。